

2050年の美園を考えるまちづくり講演会

オランダの未来志向の まちづくり： 持続可能都市への トランジション

ロッテルダム・エラスムス大学
ダーク・ローバック教授講演会

※まちづくりに関する専門知識・ご経験がない方々にも
わかりやすい講義をお願いしております。お気軽にご参加ください。

日時 2018年3月27日(火) 15:00-17:00
(受付開始 14:40)

会場 埼玉りそな銀行 浦和美園出張所
セミナールーム (浦和美園駅 東口駅前)

参加無料・英語から日本語へ逐次通訳します
参加お申し込み

<http://matsuura-lab.org/misono/>

主催



一般社団法人美園タウンマネジメント



明治大学専門職大学院ガバナンス研究科松浦研究室

協力

美園タウンマネジメント協会・みその都市デザイン協議会

地球温暖化や自動運転・人工知能の導入など、わたしたちの日常を取り巻く環境は大きな変化を迎えつつあります。美園が100年後も美しい街であり続けるためには、この大きな変化に対応できる、持続可能(サステイナブル)なまちづくりを進めなければなりません。

オランダをはじめとするヨーロッパの都市では、持続可能なまちづくりのために「トランジション」という考え方が広まりつつあります。数十年後に持続可能で競争力のある都市を実現するためには、これまでとは違う、未来の働き方、暮らし方をいち早く先取りしていく必要があります。自転車や公共交通機関をもっと利用する生活、環境負荷の少ない食材をもっと取り入れた生活…どうしたら、本当に持続可能な都市へとみんなで組み替えられるのか、そのヒントが「トランジション」にあります。

今回は、持続可能なまちづくりのために「トランジション」を研究・実践する世界的権威のダーク・ローバック教授をオランダ・ロッテルダムから美園にお招きし、オランダや世界各地の取り組み事例についてお話を伺うとともに、持続可能な美園に向けた「トランジション」についてみなさんと一緒に考えます。

プログラム:

15:00-15:10 開会挨拶

アーバンデザインセンターみその[UDCMi] 副センター長 岡本 祐輝
明治大学専門職大学院ガバナンス研究科 教授 松浦 正浩

15:10-16:10 「持続可能都市へのトランジション」 オランダ・トランジション研究所 エラスムス大学 ダーク・ローバック教授

16:15-17:00 美園の「トランジション」について ミニ・ワークショップ



ダーク・ローバック教授 Prof. Derk Loorbach

ロッテルダム・エラスムス大学 オランダ・トランジション研究所 所長 兼 社会科学科教授。持続可能な開発(サステイナブル・デベロップメント)のための新しいガバナンスの方法論としてトランジション・マネジメントの方法論を開発した第一人者。100以上の論文等を出版するとともに、政府、民間企業、NGO、研究者などを巻き込んだ研究としてトランジションを実践。欧州内外での講演活動も多数。